

青

～南九州市と平川市の中高生が交流～ 少年国内派遣事業受け入れ

7月20日から23日の4日間、青森県平川市の中高生5人が南九州市を訪れました。南九州市青少年国内派遣事業実行委員会では毎年、平川市と青少年交流を行っています。本市の中高生家庭によるホームステイのほか、全体活動として茶摘み体験、カヌー体験を行う中で、子どもたちは異なる生活習慣や文化を理解し合い、交流や絆を深めていました。12月には、本市の子どもたちが平川市を訪問します。



▲松ヶ浦の四角場浜で行われたカヌー体験では、両市の子どもたちが夢中になって夏の海を満喫していました。

美

～南九州市畜産振興大会～ 美味しい畜産物が大集合

7月27日、JA南さつま川辺支所にて本市農業の基幹である畜産の振興を図るため、市畜産振興大会が開催されました。式典では功労者表彰、大会スローガン採択などが行われ、終了後は本市で生産されたお肉などの販売や試食会が行われました。市場価格より安価での販売ということもあり、販売時間前から長蛇の列。購入者には先着順で卵がプレゼントされるなど、会場は大いに賑わいました。



▲夏休み中で多くの子どもも訪れ、お肉の試食では「やわらかくて美味しい」と笑顔で話してくれました。

夜

～川辺祇園祭・花火大会～ 空に咲く、一瞬の花火たち

7月28日、今年で95年目を迎える川辺祇園祭が開催されました。日中は商店街が歩行者天国となり、各団体によるパレード・山車・みこし連・おどり連が練り歩き、祭りを盛り上げました。夜は諏訪運動公園に会場を移し、多くの屋台と観客でにぎわう中、花火大会が開催されました。手を伸ばせば届きそうなほどの近さで見える花火はとてもきれいで、打ち上がるたびに大きな歓声が響いていました。



▲たくさんのミュージック花火が上がり、会場は音楽フェスさながらでした。

ス

～第11回南九州市ふれあい球技大会～ スポーツで交流を深める

8月4日、知覧平和公園・知覧中学校をメイン会場に、第11回ふれあい球技大会が開催され、各地区を代表する選手たちが、暑さにも負けず熱戦を繰り広げました。結果は、ソフトボールの部は19チームが出場し宮脇チームが、バレーボールの部は21チームが出場し川辺Aチームが、グラウンド・ゴルフの部は47チームが出場し松ヶ浦Aチームがそれぞれ優勝しました。



▲グラウンド・ゴルフの部では老若男女の皆さんが競技を楽しんでいました。

集

～鹿児島県地域貢献活動表彰～ 落の皆さんの協力のおかげ

5月31日、県庁で地域貢献活動表彰式が行われ、農事組合法人たべた田んぼアート実行員会が知事表彰を受けました。実行委員長の大藪秀己さんは、「長



▲表彰を受けた皆さんと記念撮影する大藪実行委員長（前列左から2番目）。

年取り組んできたことが評価されました。これもひとえに田部田集落の皆さんのご協力があつたからこそです」と話しました。

み

～知覧図書館七夕飾り～ みんな元気にすくすく育て

7月8日、知覧図書館で知覧幼稚園の園児たちとその保護者が七夕の飾り付けを行いました。このイベントは毎年恒例となっており、園児たちはまっす



▲園児たちは歓声を上げながら満足げに完成した七夕飾りを見つめていました。

ぐに伸びた笹に、願いごとを書いた短冊や折り紙で作った色とりどりの七夕飾りを思い思いに結び付けていました。

皆

～人権擁護委員委嘱式～ さんの問題解決のお手伝い

市の人権擁護委員として、法務大臣から浮邊泰祐さんに再任、松窪まゆみさんに新任の委嘱がなされました。市では現在9人が、人権擁護委員として



▲新任の委嘱を受ける松窪まゆみさん（右）。

委嘱され、地域の皆さんからの人権相談や問題解決の手助けのほか、人権侵害被害者を救済、人権啓発活動を行っています。

小

～ヒラメ稚魚放流～ 学生が水産体験学習

6月14日、颯娃町石垣港においてヒラメの放流と水産体験学習が開催され、市内6つの小学校の児童100人が参加しました。鹿児島水産高校海洋科栽培



▲「大きくなってね!」と大きな声でヒラメを放流する児童たち。

工学コースの3年生8人が先生となり、水産高校で育てたヒラメの稚魚の放流や鹿児島の水産業について学習しました。

給

～ものがたり給食の日～ 食を通じて、物語の世界を

給食センターと図書館のコラボ企画「ものがたり給食の日」がはじまりました。南九州市産の食材を使って、7月16・17日の2日間で、ルルとラ



▲第1弾は「ルルとララのカップケーキ」（著者：あんびるやすこ）の本から。

ラのにんじんケーキ3,000個ほど手作りました。子どもたちは、おいしいケーキに目を輝かせながらほおばっていました。

夏

～広瀬川の生き物について～ の楽しい思い出づくり

8月3日、ひらやま農水環境保全会主催の第13回広瀬川の生き物について・川魚つかみ捕り大会が平山広報研修館および平山中の基幹水路で行われまし



▲子どもたちは、魚捕りの後、アユの塩焼きをおいしそうに頬ばっていました。

た。小中学生を対象に、川の恵みについての説明があり、水路で、コイやウナギ、アユなどの魚捕りを楽しんでいました。